

花卉が丸く上向き咲きのテッポウユリ新品種「ピュアホルン」	分類	普及情報
〔要約〕12月出し，3月出し栽培で，花卉が丸く上向き咲きのテッポウユリ品種「ピュアホルン」を育成した。		
花き部	連絡先	0993-35-0210

〔背景・ねらい〕

本県におけるテッポウユリ球根生産の歴史は古く，全国一の生産量を誇っている。しかし，流通している品種は「ひのもと」のみで，用途が限られているのが現状である。

そこで，新奇性の高いテッポウユリのオリジナル品種を育成する。

〔成果の内容・特徴〕

花き部および現地の施設ほ場において12月開花，3月開花の系統評価を行った結果，花卉が丸く上向き咲きの「鹿交系22号」を選抜し，「ピュアホルン」として品種登録出願を行った。

- 1 「ピュアホルン」は，花が上向き咲きで花卉が丸いのが特徴である（図1）。
- 2 草丈は「ひのもと」並みで，開花は「ひのもと」よりやや遅い（表1，2）。
- 3 輪数確保に必要な球根サイズは「ひのもと」並みである。12月出しでM～S，3月出しで2Sの球根を利用することで概ね輪数（2～3輪）と草丈（100cm）を確保できる（表1，2）。

〔成果の活用面・留意点〕

- 1 普及対象地域は県内全域のテッポウユリ生産地である。
- 2 産地の気象条件によって，栽培に適する球根サイズが異なるので，各作型での最適な球根サイズを十分把握することが望ましい。
- 3 「ピュアホルン」の栽培には許諾が必要である。
- 4 栽培管理は「ひのもと」に準じる。

〔具体的なデータ〕

表1 12月出し栽培における品種・系統の特性調査結果

	球根 サイズ	開花日 (月/日)	輪数 (輪)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	葉長 (cm)	葉幅 (cm)	花長 (cm)	花径 (cm)	備考
ピュアホルン (鹿交系22号)	M	12/31	2.6	109.6	46.5	14.8	3.3	14.1	15.5	
	S		2.1	112.0	45.5	15.1	3.1	14.4	15.5	
ひのもと	M	12/31	3.6	113.9	60.5	18.3	3.3	15.2	16.4	対照品種
	S		2.7	105.7	57.4	-	-	-	-	

耕種概要: 温湯処理(46 の40分処理)、球根冷蔵: 8月8日~9月26日(49日間)、冷蔵温度 9
 定植: 平成19年9月26日 栽植様式: 畦幅150cm、株間15cm、条間15-15-15-15-15cm、6条植え
 施肥: 基肥 N:P₂O₅:K₂O = 6:4:4kg/10a 遮光: 10月31日まで寒冷紗一重被覆、温度管理 無加温

表2 3月出し栽培における品種・系統の特性調査結果

	球根 サイズ	開花日 (月/日)	輪数 (輪)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	葉長 (cm)	葉幅 (cm)	花長 (cm)	花径 (cm)	備考
ピュアホルン (鹿交系22号)	M	3/15	5.2	120.8	54.5	18.4	3.1	12.2	15.0	
	S		3.4	115.7	54.0	16.1	2.7	12.0	13.8	
	2S		3.1	119.2	53.0	17.5	3.0	13.0	15.1	
	3S		2.3	112.7	49.5	16.8	2.7	-	-	
	4S		1.5	101.8	47.8	14.9	2.7	-	-	
ひのもと	3S	3/10	3.6	122.3	53.3	18.8	3.0	16.3	15.0	対照品種
	4S		2.6	113.4	57.3	18.8	2.9	15.4	15.8	

耕種概要: 温湯処理(46 の40分処理) 球根冷蔵: 9月5日~10月24日(49日間)、冷蔵温度 9
 定植: 平成19年10月24日 栽植様式: 畦幅150cm、株間15cm、条間15-15-15-15-15cm、6条植え
 施肥: 基肥 N:P₂O₅:K₂O = 12:8:8kg/10a 遮光: 無し 温度管理: 最低夜温5



図1 ピュアホルン(鹿交系22号) 左: 草姿 右: 花の拡大

〔その他〕

研究課題名: 高温期の生産安定及び新たなる需要創出に対応した花き類の新品種育成

予算区分: 県単

研究期間: 平成19年(平成15~19年度)

発表論文等: 平成19年度 農業開発総合センター花き試験成績書

平成19年度品種登録出願 第22653号